

「VOCALOID」は、ヤマハ株式会社が開発した歌声合成技術を用いて、ライセンスを受けた複数のベンダーがオリジナルのキャラクター・音声データを組み合わせて、音楽制作ソフトウェアとして販売している技術・商品である。ユーザーがVOCALOIDを使用してオリジナルの楽曲を制作し、CGM（Consumer Generated Media）に投稿することで、大きな人気を博している。VOCALOIDは、日本発の楽曲制作のフォーマットとして、ジャズやレゲエ等、世界における日本発の音楽ジャンルの一つとなる潜在力を秘めているが、海外において「大きく稼ぐ」ビジネス基盤を構築しきれていない。本プロジェクトでは、本年度に発売される「VOCALOID英語版」を核としてベンダー各社を糾合、動画共有サイトや音楽配信サイト等を活用し、「楽曲制作フォーマットとしてのVOCALOID」という統一的概念の下、VOCALOID英語版ソフトウェア販売と連携し、北米でのプロモーションを行うことでVOCALOIDを活用した「大きく稼ぐ」音楽ビジネス基盤を整備する。

プロジェクト概要

VOCALOID英語版の発売に合わせ、本プロジェクトにおいて、インターネット配信サイトでの楽曲配信、オンラインサイト及び実店舗での販売、クリエイター系イベントでのPR、VOCALOID交流基盤の構築、B to Bプロモーションを行い、これまでのボトルネックを解消し、海外で「大きく稼ぐ」ビジネス基盤を確立する。
これらの取り組みを全世界の音楽市場にリーチすることができる音楽ビジネスの中心地であり、アジア系人口比率が高い米国で展開し、当該地域において獲得したVOCALOIDビジネス／ブランドを、アジア太平洋地域に展開するアジア系ネットワークを通じてアジア地域に環流させることを狙う。

実施項目・内容

- ① … 英語版VOCALOIDの販売プロモーション
- ② … ソーシャルメディアでのVOCALOID曲の配信
- ③ … NEW PEOPLEサンフランシスコ店でのプロモーション
- ④ … 米国で開催されるクリエイター系イベントでのPR
- ⑤ … 「ニコニコ動画」の英語版「niconico.com」との連携
- ⑥ … 日本企業と連携したプロモーション

ビジネスプロデューサー

- 瀬戸 優樹（全体統括）
…ヤマハ(株)yamaha+推進室プロデューサー
- 村上 昇（VOCALOID事業担当）
…(株)インターネット代表取締役
- 堀淵 清治（米国対応担当）
… NEW PEOPLE Inc. CEO
- 石川 勝（プロモーション担当）
…(株)シンク・コミュニケーションズ代表取締役、東京大学特任研究員

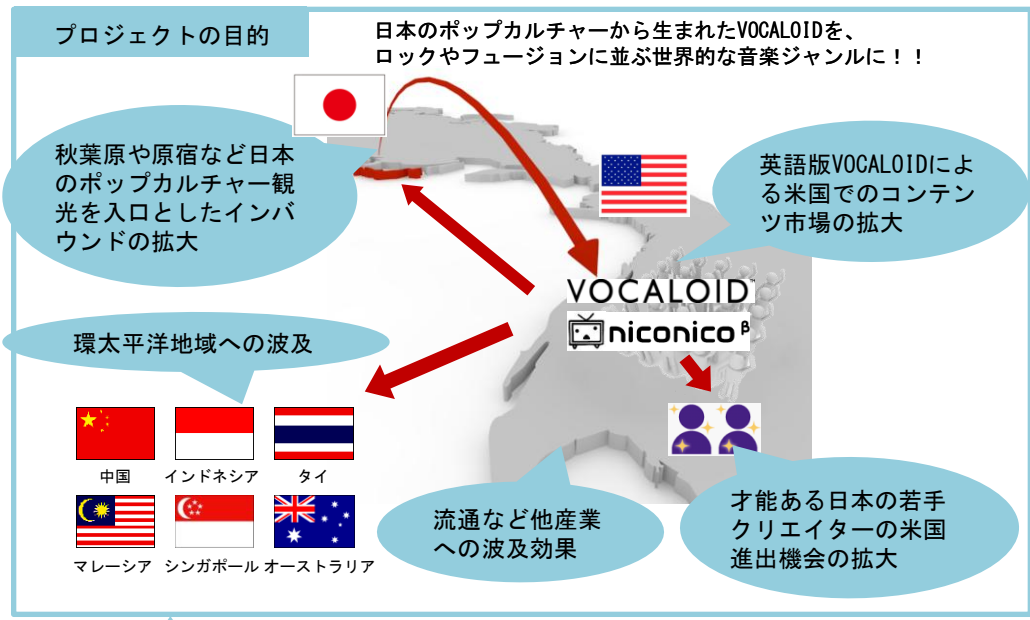
主要スケジュール

・ コンテンツ制作、サイト制作	平成24年10月～1月
・ 店舗、メディアでのプロモーション	平成25年1月～3月
・ 英語版VOCALOIDの販売プロモーション	平成25年1月～3月
・ クリエイター系イベントでのPR	平成25年1月～3月

参加企業

■ …ビープラッツ(株)	□ …(株)AHS
□ …ヤマハ(株)	□ …1st Place(株)
□ …(株)自主制作出版管理機構	□ …(株)スタジオディーン
□ …(株)インターネット	□ …(株)ドワンゴ

「VOCALOIDを活用したUGCビジネス基盤創出プロジェクト」(相手国)アメリカ (分野)コンテンツ



① 英語版VOCALOIDの販売プロモーション

「英語版VOCALOID」の販売に合わせ米国でのプロモーションを実施

② VOCALOID曲の配信

インターネット配信サイトでの日本人クリエイターの曲の配信

VOCALOID関連企業と異業種企業が連携

⑥ 米国におけるB to Bプロモーション

米国内ビジネス関係者向けプロモーションを展開

⑤ 米国でのVOCALOID交流基盤の構築

「ニコニコ動画」英語版「niconico.com」との連携

④ クリエイター系イベントでのPR

米国で開催されるクリエイター系イベントに出展しプロジェクトをPR

③ 実店舗販売

J-POP発信拠点のサンフランシスコのNEW PEOPLEで実店舗販売